読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-61

ずい筆

ふつう ★★☆ ・ ものの見方と 考えを 読む ・ 1まいめ

考えが 変わった きっかけは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

小学生のころ、わたしは雨の日がきらいだった。外で遊べないし、くつはぬれるし、いいことが一つもないと思っていた。

ある雨の日、祖母の家で、ぼんやりと庭をながめていた。雨つぶが葉の上で丸い玉になり、ころりと転がって落ちていく。池には、いくつもの輪が広がっては消えていく。祖母は、「雨の日にしか見られないものも、たくさんあるんだよ。」と言った。

今では、雨の日に窓の外をながめる時間が好きだ。見方を変えれば、同じ景色もちがって見える。ものの見方は、一つではないのだと思う。

1 次の ことは、筆者の 体験と 考えの どちらかな。記号を 書こう。

㋐体験
㋑考え

1 雨の 庭を ながめた［　］

2 葉の 上の 雨つぶを 見た［　］

3 ものの 見方は 一つでは ない［　］

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-61

ずい筆

ふつう ★★☆ ・ ものの見方と 考えを 読む ・ 2まいめ

考えが 変わった きっかけは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 文章から 書きぬこう。

4 祖母の 言葉（「」の 中）。（25字）

3 合う ものを 選ぼう。

5 筆者の 考えが 変わった きっかけは？

㋐ 外で 遊べなかった こと

㋑ 祖母の 家で 雨の 庭を ながめた こと

㋒ くつが ぬれた こと

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「意見文（反論と 主張）」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-62

意見文（反論と 主張）

ふつう ★★☆ ・ 反論と それへの 答え ・ 1まいめ

「たしかに」を さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

わたしは、小学生のうちから、自分の考えを文章に書く習慣をつけるべきだと考える。

書くことで、頭の中のぼんやりした考えが、はっきりした形になる。また、書いたものは後で読み返せるので、自分の考えの変化にも気づける。

「書くのは時間がかかるから、話すほうがよい。」という意見もあるだろう。たしかに、話すほうが早く伝えられる場面は多い。しかし、話した言葉はその場で消えてしまう。考えを深めたり見直したりするには、書くことが向いている。

一日五分でもよい。ノートに自分の考えを書くことから始めてみてはどうだろうか。

1 文章から 書きぬこう。

1 筆者の 主張（「自分の」から「べきだ」まで）。（20字）

2 予想される 反論（「」の中）。（21字）

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「詩」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-62

意見文（反論と 主張）

ふつう ★★☆ ・ 反論と それへの 答え ・ 2まいめ

「たしかに」を さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

3 反論に 対する 筆者の 答えは？

㋐ 書くのに 時間は かからない

㋑ 書けば 考えを 深めたり 見直したり できる

㋒ 話す ほうが いつも よい

4 「たしかに～。しかし～。」の 書き方の 効果は？

㋐ 話題を 変える　㋑ 主張を あいまいに する

㋒ 反対の 意見も 認めて、自分の 考えを 強める

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「詩」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 1まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

道

まっすぐな道より
曲がった道のほうが
景色が　よく見える
立ち止まって
ふり返ってみる
歩いてきた道は
ちゃんと　つながっている
まだ　だれも歩いていない道が
ぼくの前に　広がっている
さあ　一歩

1 詩から 書きぬこう。

1 ふり返って 見た 道は どう なって いたか。（7字）

□□□□□□□

2 作者の 前向きな 気持ちが 表れて いる、最後の 行の「さあ」に 続く 言葉。（2字）

□□

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-63

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 2まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2

合う ものを 選ぼう。

3 「まだ だれも 歩いて いない 道」が 表す ものは？

㋐こわれた 道　㋑これからの 自分の 未来　㋒外国の 道

4 一連目で 作者が 言いたい ことは？

㋐まっすぐな 道だけを 歩く　㋑遠回りや 苦労にも よさが ある

㋒曲がった 道は きけんだ

5 この 詩の 表現の 工夫は？

㋐会話文で 書かれて いる　㋑道を 人生に たとえて いる

㋒音を 表す 言葉を 多く 使って いる

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「二つの 文章を 読み比べる」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

二つの 文章を 読み比べる

むずかしい ★★★ ・ 同じ 所と ちがう 所 ・ 1まいめ

二つを
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

A　わたしは、休み時間は外で遊ぶべきだと考える。体を動かすと気分がすっきりし、次の授業にも集中できるからだ。また、友達と遊ぶことで、仲がよくなる。

B　休み時間の過ごし方は、一人一人が自分で決めればよいと思う。外で遊びたい人もいれば、本を読んで心を落ち着けたい人もいる。大切なのは、次の授業に気持ちよく向かえることだ。

1　次の 考えは、A・B・両方の どれに あるかな。記号を 書こう。

㋐ A
㋑ B
㋒ 両方

1　外で 遊ぶ べきだ［　］

2　過ごし方は 自分で 決める［　］

3　次の 授業の ことを 考えて いる［　］

4　本を 読みたい 人も いる［　］

できたら
はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-64

二つの 文章を 読み比べる

むずかしい ★★★ ・ 同じ 所と ちがう 所 ・ 2まいめ

二つを
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

1まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 文章から 書きぬこう。

5 Aで、友達と 遊ぶと どう なると いって いるか。（6字）

3 合う ものを 選ぼう。

6 AとBの ちがいは？

㋐Aは 過ごし方を 一つに 決め、Bは 人に よって ちがって よいと 考える

㋑AもBも 外遊びに 反対だ

㋒Aは 読書を、Bは 外遊びを すすめる

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）